



7月14日(木)、第13回「若手経営者の会」研修会 初の会場・WEB併用開催

7月14日(木)午後1時より、第

13回「若手経営者の会」研修会を東京都港区新橋にある第一ホテル東京4階「プリマヴェーラ」にて、WEB会議システムのCisco Webex meetings (シスコ・ウェベックス・ミーティングス) と併用利用して開催した。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、今回は、初となる、会場・WEB出席の併用開催となり、全国より会場出席10名、WEB出席27名の若手経営者及び後継予定者の方々に自主的にご参加頂いた。全日電材連からは、忍田勉会長、次世代プロジェクト委員会より小島寿之担当副会長、小林義昭委員長が出席した。

今回の研修内容は、「アスリートが実践したセルフマネジメントへの道」

ポーツの世界から学ぶセルフマネジメント」と題して、講師に順天堂大学准教授であり、(株) attainment

代表の室伏由佳氏を迎え、講演頂いた。室伏由佳氏は、2004年アテネオリンピック女子ハンマー投に日本代表で出場。女子ハンマー投の日本記録保持者でもあり、競技生活を通して、挫折と失敗が生み出す自らの可能性やプロセスの大切さ、身体と心と向き合う方法等、自己の潜在能力を最高に発揮するセルフマネジメント方法を講演頂いた。

会終了後、参加者全員に行ったアンケート結果では、「大変勉強になった」「勉強になった」という好評価を多く得た。

具体的な講義の感想では、「能力や可能性を引き出すために必要な身体と

心の向き合う方法、挫折や失敗が生み出すプロセスの大切さ、自己潜在能力を最高に引き出す為の方法を講演して頂き、私自身30名近くいる部下に対し

どう接するべきか、どう成長を促すべきかを学ぶ事が出来、勉強になりました。」「今回は我々の電材業界とは全く異なるスポーツ界において、選手として、またスポーツ科学の研究者として、そして講師として、第一線で活躍され続けてきた、室伏さんのお話は大変貴重で面白かったです。特に印象に残った点としては、達成が容易ではない大きな目標よりも、ほどほどの中間目標を設定し、少しずつレベルを上げていく事、これは本当に効果的な手法だと思えますので、今後の仕事の中でも生かしていきたいと思えます。」などの回答が数多く寄せられた。

次回以降の開催は下記の通り。

第14回若手経営者の会研修会

- 【日 時】 令和3年11月18日(木)
- 【時 間】 13:00～18:30
- 【場 所】 品川プリンスホテル「エメラルド28」
- 【テーマ】 ①「貴社はSDGsのビックチャンスを見逃しますか？
掴みますか?構築実践編」
グループディスカッションを通して、貴社でSDGsを構築していく手順を学ぶ実践セミナー
経営コンサルタント、マーケター／舟山大器氏

※詳細案内は9月初旬案内予定。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、日程や会場、内容等を変更する場合がございます。ご了承下さい。

